



唐辛子ソースに関する相談事例

相談内容

令和3年度に、「市内で購入した唐辛子のソース（塩漬赤唐辛子）に白い虫のような異物が大量に入っていることに開封前に気がついたので確認してほしい。」との相談が保健所に寄せられ、当所に検査依頼がありました。持ち込まれた異物は、白い紐状のものが丸まった形態（直径約3mm）でした（図1）。



図1 異物の写真

検査結果

相談品の異物を実体顕微鏡で観察したところ、先端が二股に分かれた構造をしていました。また、相談品中の赤唐辛子の種子を同様に観察したところ、種子内部に異物に酷似した構造が認められました（図2）。



図2 実体顕微鏡写真（左：異物、右：唐辛子の種子）

また、異物をスライドガラスで押し潰して光学顕微鏡で観察したところ、植物細胞に特有の細胞壁が認められました（図3）。

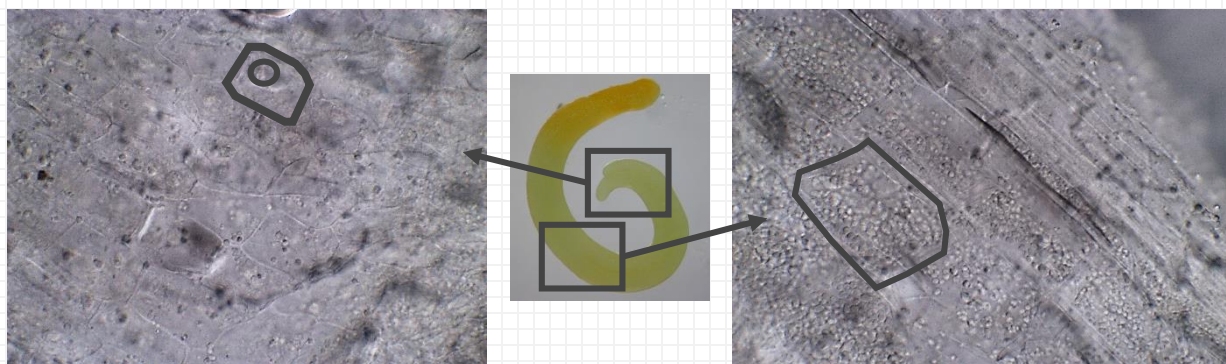


図3 異物の光学顕微鏡写真

以上から、異物は赤唐辛子の種子から発芽した芽の一部であると推察されました。

まとめ

唐辛子のソース中に認められた白い紐状の異物は赤唐辛子の種子から発芽した芽の一部であると推察されました。加工食品中の異物については、動物の骨、皮及び血管由来の事例のほか、本事例のように植物の組織由来の事例があります。